

令和7年度北部公民館事業報告

12月16日～3月31日

《青少年》

【ふなばしハッピーサタデー事業】

○ねらい：様々な活動を通して、児童同士の交流や異年齢の仲間作りの場とする。また、社会性や自主性を育む機会とする。
(共催：青少年課)

月 日()	時 間	内 容	講 師	参加者数	備考
1月17日(土)	9:00 ～12:00	トリックアートを作ろう	公民館職員	8名 男2/女6	9/11
1月24日(土)		陶芸体験 “どうぶつを作る”	陶芸家 吉田武	休止	10/11
1月24日(土)		みんなでボッチャ体験	豊富地区スポーツ推進委員	6名 男3/女3	11/11

○評価：一部開催を中止せざるを得ないものもあったが、開催したイベントに関しては、内容、関心度も高く異年齢の交流という目的はほぼ達成できた。

【クラブ活動支援事業（ウクレレ）】

○ねらい：豊富小学校のクラブへ地域住民の方を講師として派遣し、異年代の触れ合いの場を提供する。
(共催：豊富小学校)

月 日()	時 間	内 容	講 師	参加者数	備考
1月28日(水)	14:40 ～15:25	豊富小学校児童を対象とした ウクレレ指導	ウクレレサークル ハウオリ	17名 男4/女13	6/7
2月18日(水)				17名 男6/女11	7/7

○評価：ウクレレに触れることがなかった子供たちが少しずつ弾けるようになり楽器の演奏が楽しく感じられ、毎回懸命に取り組んでいた。最終回は練習の成果を発表し、みんな各自の上達度に合わせ上手に弾けていた。今後もウクレレに取り組んでいきたいとの受講後の感想も児童から聞き、楽しく取り組んでもらうことの手助けとなった。

【子どもまつり】

○ねらい：子供たちの日ごろの学習の成果の発表の場、親子や地域の方との交流の場を提供し、地域による子育て支援を促進する。

月 日()	時 間	内 容	講 師	参加者数	備考
2月21日(土)	9:00 ～17:00	小中高校生の発表・展示 ゲームコーナー・工作コーナー	—	500名	1/1

○評価：地域の団体等の協力で様々な催しを設けたが、船橋豊富高等学校に今年度発足したeスポーツ同好会に「ドローン操作体験とプログラミング体験」のコーナーで参加してもらったところ、大変好評を得た。また、豊富中学校は合唱・合奏で参加いただくなど、目新しい取り組みができた結果、子供たちは地域の様々な世代と交流しながら楽しんでもらえたと思う。

【とよとみスタディスペース】

○ねらい：学習意欲がありながら、学習場所が確保できない小・中・高校生の方を対象に、公民館の空き部屋を学習場所として開放する。また、公共施設としての有効活用を図ると共に、児童・生徒の学習場所確保に便利を図り、学力の向上に寄与する。

月 日()	時 間	内 容	講 師	参加者数	備考
12月16日(火) ～ 3月31日(火)	9:00 ～17:00	小中高校生を対象とした学習場所の開放(休館日を除く)	—	12月 2名 1月 11名 2月 12名 3月 名	1/1

○評価：学校の行事などに左右されがちだが、少しずつ利用者が増え、利用者からの情報が伝わり、新たな利用者も増えつつあり、今後も場所提供を継続して行っていきたい。

《成人》

【初めての陶芸】

○ねらい：陶芸に興味はあるが実際にやってみたことのない成人の方々に、陶芸の面白さや奥深さをマグカップ作りをとおして学んでもらう。

(共催：生涯学習コーディネーター北部地区)

月 日()	時 間	内 容	講 師	参加者数	備考
1月18日(日)	10:00 ～12:00	初めての陶芸体験 “マグカップを作る”	陶芸家 吉田武	15名 男4/女11	1/4
1月25日(日)				15名 男4/女11	2/4
2月8日(日)				11名 男3/女8	3/4
2月15日(日)				15名 男4/女11	4/4

○評価：2月8日が早朝からの積雪で開催が危ぶまれたが、4名の欠席者に留まり、最終回には全員が参加され、思い思いの色や形に仕上がった作品に対して講師からの評価を得た結果、参加者からは大変満足という感想とともに、これからも続けていきたいという声も多くいただけた。

《高齢者》

【豊富寿大学】

○ねらい：高齢者が明るく豊かで健康的な生きがいのある生活を営むための学習の場とするとともに、親睦と交流を深める。

月 日()	時 間	内 容	講 師	参加者数	備考
12月18日(木)	13:30 ~15:00	「平和とことば」に関する読み聞かせ(朗読)	NPO 法人芸術分の教育 英谷綾子	27名 男4/女23	7/10
1月15日(木)		新春とよみ寄席(公開講座)	落語家 立川談修	78名 男35/女43	8/10
2月19日(木)		歯の健康	船橋市北部保健センター 歯科衛生士	28名 男5/女23	9/10
3月19日(木)		閉講式、映画「サクラサク」	—	名 男 /女	10/10

○評価：防災対策、交通安全、体操、睡眠や歯の健康講座、寄席、映画鑑賞と、地域の高齢者に様々なテーマで学んでいただき、知識や健康の維持増進を図りつつ、交流の場にもすることができた。

【ふなばしシルバーリハビリ体操教室】

○ねらい：身体機能の維持及び向上を図ることを通じて健康寿命を延伸するための措置を講じ、生活の質の向上に資することを目的とする。
(共催：健康づくり課)

月 日()	時 間	内 容	講 師	参加者数	備考
1月5日(月)	10:00 ~11:00	ふなばしシルバーリハビリ体操	ふなばしシルバーリハビリ体操 指導士	29名 男6/女23	10/12
2月2日(月)				24名 男5/女19	11/12
3月2日(月)				26名 男6/女20	12/12

○評価：本市に浸透してきた体操をとおして、地域の高齢者等の身体機能の向上を図ることができた。
地域高齢者のフレイル予防を図るため、引き続き関係部署と連携し参加者の増加を図っていきたい。

《複数対象》

【巡回児童ホーム事業】

○ねらい：児童ホームのない地域に児童ホーム事業を提供する。親子及び子供対象事業の充実と児童ホームの周知を目的に、公民館施設の提供と活用を行い、地域のコミュニティの推進を図る。

(共催：薬田台児童ホーム)

(0・1・2歳ぽかぽか広場)

月 日()	時 間	内 容	講 師	参加者数	備考
2月28日(土)	10:00 ～11:30	親子でのふれあい遊び 保護者同士の情報交換など	児童ホーム職員	3名 男1/女2	5/5

(小学生わくわくタイム)

月 日()	時 間	内 容	講 師	参加者数	備考
2月28日(土)	13:30 ～15:30	簡単工作・集団遊び他	児童ホーム職員	13名 男8/女5	4/4

○評価：参加者は他のものに比べ、やや少ないが、親御さんには好評で回数を重ねて参加してくれる人もいます。今後は、広報に力を入れ利用者拡大をしてきたい。小学生のわくわくタイムでは、いつも斬新なアイデアで工作やゲームに取り組む熱心な子供たちがおり、創造の場としての機会を提供している。

【みんなでボッチャ体験】

○ねらい：パラスポーツの普及促進を図るとともに、地域住民の健康の保持増進と親睦を図る。

(共催：豊富地区スポーツ推進委員会)

月 日()	時 間	内 容	講 師	参加者数	備考
1月24日(土)	10:00 ～11:30	パラスポーツ「ボッチャ」を体験する	豊富地区スポーツ推進委員会	30名 男13/女17	3/3

○評価：ハッピーサタデー事業とのジョイント事業で、高齢者のボッチャへの関心度は大変高く、毎回多くの参加者が小学生と交流をしつつ、楽しんで元気に参加しており、継続事業としたい。

【卓球開放】

○ねらい：卓球台を開放し、卓球を楽しみながら健康の保持増進と親睦を図る。

月 日()	時 間	内 容	参加者数
1月10日(土)	9:30 ～11:30	卓球台の個人開放	11名 男7/女4
2月14日(土)			12名 男7/女5
3月14日(土)			名 男 /女
12月23日(火)	15:15 ～17:00		11名 男8/女3
1月27日(火)			10名 男7/女3
2月24日(火)			10名 男6/女4

○評価：卓球をとおして、健康維持向上を図りながら、地域住民同士の交流の場とすることができた。

毎回、同好のメンバー参加が多いので、さらに一般の方々にも参加していけるような卓球教室も開いていけば、尚一層の発展がみられるのではないだろうか。

【とよとみクリスマスコンサート】

○ねらい：誰もが気軽に音楽や芸術に接する機会を提供するとともに、地域住民の憩いの一時とする。

月 日()	時 間	内 容	講 師	参加者数	備考
12月20日(土)	13:30 ～15:00	クリスマスメドレーほか	シンガーソングライター 高橋涼子	61名 男13/女48	1/1

○評価：船橋市出身のシンガーソングライターである高橋涼子さんを迎え、クリスマスソングはもちろんポップスやロシア民謡で楽しく美しい歌声に触れ、また、皆での合唱もあり、会場はクリスマスムードに包まれ、年齢を問わず楽しめるコンサートとなった。

【とよとみジョイフルコンサート】

○ねらい：ふなばし音楽フェスティバル地域ふれあいコンサートを開催し、音楽に触れあうことで地域の文化活動の向上を図る。

(共催：とよとみジョイフルコンサート実行委員会)

月 日()	時 間	内 容	講 師	参加者数	備考
3月21日(土)	13:30 ～15:00	バリトンの新たな世界	声楽家 石鍋多加史	名 男 / 女	1/1

○評価：「ふなばし音楽フェスティバル地域ふれあいコンサート」参加事業で、「言葉と出会う音楽会～民話と歌の世界～」と題し、歌手、ミュージカル、演劇等、舞台芸術分野で幅広く活躍する講師の歌と語りを地域住民に届け、地域文化活動の向上を図った。

【北部地区8公民館合同事業～C a n v a 入門～】

○ねらい：C a n v a について学び体験することにより、チラシ作成の技術を習得するとともに、北部地区8公民館事業担当者の企画・立案・実施の能力向上を目指す。

(共催：北部地区8公民館)

月 日()	時 間	内 容	講 師	参加者数	備考
1月22日(木)	13:30 ～15:30	C a n v a 入門 ～C a n v a についての 講義と体験～	C a n v a 公式アンバサダー 思いやり工房 田中芳野	20名 男7/女13	1/1

○評価：C a n v a についての講義とチラシの作成を体験した。講師がC a n v a で作成した募集用チラシを見て参加したという方が多く、講座では参加した北部地区の社会教育関係団体の会員等のほか、公民館職員と船橋市生涯学習コーディネーターの全員が同じ内容を作成しながらC a n v a の使い方を学んだ。

アンケートには、「内容についていけなかったので、再度講習を受けたい。」との回答もあり、初心者には多少難しいと感じる内容であったが、良いきっかけとなった。企画・立案、講師との交渉、当日の運営など様々な事項について、北部地区8公民館事業担当者の能力向上を図ることができた。

令和7年度二和公民館事業報告

12月16日～3月31日

《青少年》

【ふなばしハッピーサタデー事業】

○ねらい：青少年の健全育成及び居場所づくりのため、月1回土曜日を「ふなばしハッピーサタデー」の日と定め、市青少年課と公民館が共催して管内の青少年を対象にスポーツや文化活動等に親しむ環境づくりを推進する。（共催：青少年課）

月 日()	時 間	内 容	講 師	参加者数	備考
1月31日(土)	10:00 ～11:30	ペンシルバルーンを使ったバルーンアート教室	ボランティア団体 榎の会	29名 男7/女22	10/12
2月28日(土)		レクスポゲーム(羽っ子ゲーム、ラダーゲッター、輪なげ)	船橋市スポーツと健康を推進する会	21名 男6/女15	11/12
3月7日(土)		オリジナル缶バッジを作ろう	公民館職員	41名 男19/女22	12/12

○評価：今年度は、工作4回、運動系4回、調理体験2回、科学実験・和太鼓体験各1回、合計12回の開催となった。管内の三咲・二和小学校へチラシによる開催告知を行い、申し込みは船橋市電子申請・届出システムによる事前申込制。定員を大きく上回り抽選になる回もあった。次年度計画については、今年度の傾向を踏まえて募集定員と当選人数を検討し、開催を楽しみにしている児童たちの貴重な体験・交流の場を引き続き提供していきたい。

【書初め教室】

○ねらい：管内の小学4年生以上の児童を対象として、書き初め指導を実施する。

月 日()	時 間	内 容	講 師	参加者数	備考
12月20日(土)	10:00 ～11:30	書初めの指導	船橋二和高等学校 書道部顧問・部員	13名 男4/女9	1/1

○評価：管内の船橋二和高等学校の書道部顧問と部員の指導により、子供たちの異年齢交流と高等学校の地域貢献活動の機会となっている。昨年度も参加した児童6名がおり、申込み時に保護者から、「習字を通わせていないが、こちらの書初め指導のお陰で金賞を受賞でき、本人もやる気があり今回も是非参加させてもらいたいと言っている」という声が寄せられた。アンケートでは「分かりやすく教えてくれたので、前よりもものすごく上手くできた」「来年も参加できれば参加したい」等全員が次年度も参加したいとの感想が集まったことから、引き続きの開催を計画している。

《成人》

【デジタルデバイス対策事業】

○ねらい：学級講座形式でスマートフォン講座を開催することで、スマートフォンに触れる機会を増やし、操作方法について理解を深めることを目的として実施する。

月 日()	時 間	内 容	講 師	参加者数	備考
1月20日(火)	10:00 ～12:00	触っておぼえる！スマホの基本と防災の備え	ソフトバンク(株)	12名 男3/女9	3/3

○評価：前年度に引き続きソフトバンク(株)のスマホアドバイザーによるスマホ講座を3回実施した。定員15名に対して申込み数は安定していた。アンケートや参加者の反応からも、初心者向けのスマホ講座の需要はまだ高いと感じた。来年度以降も継続して実施していきたい。

【防災講座】

○ねらい：避難所生活の心得などについて学ぶ機会を提供することで、地域の防災意識の高揚を図る。

月 日()	時 間	内 容	講 師	参加者数	備考
1月18日(日)	10:00 ～12:00	耐震についての講話と応急救護の体験	船橋SLネットワーク	17名 男6/女11	1/1

○評価：当日欠席があったが、申込みは定員の20名に達していた。募集が振るわない印象の防災講座だが、昨今の防災意識の高まりの影響か、ここ数年は申込みが増加している。参加者は耐震についての講話を真剣に聞き入り、休憩時間や講座終了後に質問をする様子も見られた。また、身近にあるものを使った応急救護の体験も二人一組になった参加者同士で積極的に行っていた。

【二和のまちづくり推進事業】

○ねらい：二和のまちづくりを推進するため、今年度は「消費生活」をテーマに二和地区自治会連合会と共催して講座を実施する。
(共催：二和地区自治会連合会)

月 日()	時 間	内 容	講 師	参加者数	備考
2月14日(土)	13:00 ～14:30	消費者講座	消費生活センター 消費生活相談員	34名 男12/女22	1/1

○評価：消費者トラブルの未然防止と日ごろ使っている家電や日用品の事故を防ぐため、消費生活相談員を招いての講話を行った。質疑応答では身近に起きている事案に対し複数の参加者から質問が殺到し、消費者問題への関心の高さが伺えた。

【そば打ち体験】

○ねらい：経験の有無に関係なく、地域の方同士がそばを打ちながら参加者相互の親睦や交流を図る。

月 日()	時 間	内 容	講 師	参加者数	備考
3月29日(日)	9:15 ～11:15	そば打ち体験	社会教育関係団体 二和そばの会	6名 男4/女2	1/2
	11:30 ～13:30			6名 男2/女4	2/2

○評価：講師都合により当初の予定と日程を変更しての実施となった。申込み開始日に定員となり、キャンセル待ちも3名まで集まった。当日は欠席もなく、各回ともに熱心に取り組む様子が見られた。進行が少々駆け足になる傾向もあったので、来年度は時間設定を見直すことを検討したい。

《高齢者》

【二和寿大学】

○ねらい：生きがいのある生活づくりや健康問題等を始め高齢者に必要な学習並びに仲間づくりを行う。

月 日()	時 間	内 容	講 師	参加者数	備考
12月18日(木)	13:00 ～14:30	ピアノ・フルート・チェロによるクリスマスコンサート (公開講座)	トリオコロレ	208名 男39/女169	7/10
1月15日(木)		消費者講座「気を付けたい消費者トラブルと暮らしの中の危険」	消費生活センター 消費生活相談員	72名 男7/女65	8/10
2月19日(木)		シルバーリハビリ体操	船橋シルバーリハビリ体操指導士会	72名 男9/女63	9/10
3月19日(木)		閉校式／落語 (公開講座)	落語家 金原亭小馬生	207名 男45/女162	10/10

○評価：北部地区生涯学習コーディネーターの協力により高齢者の学びと交流の場として、高齢者の食育、歴史の楽しみ方、交通安全・防犯といった講話のほか、健康体操やシルバーリハビリ体操、更にはコンサートや落語など様々な内容を取り入れて実施した。日々の暮らしに役立ち、楽しく取り組み、明るい気持ちになれるよう企画し、実施することができ充実した事業となった。

【ふなばしシルバーリハビリ体操教室 月曜コース】

○ねらい：高齢になってもいきいきとした生活を続けるためには、日常生活の中で運動機能の低下や生活習慣病の発症の予防に取り組むことが重要なことから、この体操を通じて健康づくりと介護予防に取り組むことを目的とする。
(共催：健康づくり課)

月 日()	時 間	内 容	講 師	参加者数	備考
1月19日(月)	13:00 ～14:00	ふなばしシルバーリハビリ体操	ふなばしシルバーリハビリ体操指導士	76名 男13/女63	10/12
2月9日(月)				51名 男8/女43	11/12
3月9日(月)				78名 男18/女60	12/12

○評価：公民館主催事業の際に当該事業の告知を行ったり、参加者の口コミにより年度途中にも問い合わせがあるなど、事業の認知度は上がっていると感じられる。引き続き事業の認知度をあげるための取り組みを続けていきたい。

【ふなばしシルバーリハビリ体操教室 火曜コース】

○ねらい：高齢になってもいきいきとした生活を続けるためには、日常生活の中で運動機能の低下や生活習慣病の発症の予防に取り組むことが重要なことから、この体操を通じて健康づくりと介護予防に取り組むことを目的とする。
(協働：ふなばしシルバーリハビリ体操指導士会)

月 日()	時 間	内 容	講 師	参加者数	備考
12月16日(火)	10:00 ～11:00	ふなばしシルバーリハビリ体操	ふなばしシルバーリハビリ体操指導士	62名 男9/女53	9/12
1月27日(火)				65名 男9/女56	10/12
2月24日(火)				72名 男16/女56	11/12
3月24日(火)				72名 男13/女59	12/12

○評価：毎回新規の申し込みがあり、地域に広がりを見せていると実感した。今後も同指導士会との協働により高齢者の健康づくりや介護予防、健康寿命の延伸に寄与していきたい。

【二和地区社会福祉活動支援事業】

○ねらい：二和地区社会福祉協議会が行う社会福祉活動について協働し、これにあたり管区内の福祉向上を図るため、講堂を活用し必要な支援を行う。
(共催：二和地区社会福祉協議会)

月 日()	時 間	内 容	参加者数	備考
2月16日(月)	10:00 ～12:00	ミニデイ (音楽鑑賞会：フルーツ)	53名 男2/女51	6/6

○評価：二和地区社会福祉協議会との共催事業で、二和地区在住65歳以上の高齢者を対象に実施した。ミニデイは健康維持のための体操や講話の他、毎回趣向を凝らした楽器演奏やコーラスなどのアトラクションを行い、参加者に好評を得ている。

【介護予防教室】

○ねらい：高齢になっても住み慣れた地域でいつまでもいきいきとした生活を送ることができるよう、認知症についての理解を深めるとともに、その予防法を学習する。
(共催：健康づくり課)

月 日()	時 間	内 容	講 師	参加者数	備考
2月5日(木)	10:00 ～11:30	フレイル予防・サーキットトレーニング①	(株)ココの木	19名 男0/女19	1/4
2月12日(木)		認知症予防		19名 男1/女18	2/4
2月19日(木)		脳トレ・運動		19名 男1/女18	3/4
2月26日(木)		サーキットトレーニング②		19名 男1/女18	4/4

○評価：二和公民館では初めてお呼びする講師だが、介護予防に関する講義と運動を組み合わせた講座は充実した内容で、参加者アンケートでも好評を得た。講師は、講義は飽きられてしまうことが多いと心配していたが、理学療法士である講師の話しを熱心に聞く参加者の様子が見られた。また、ストレッチや筋トレなどの運動や脳トレにも皆熱心に取り組んでいた。講師からも、とても熱心に参加してくれてうれしかったという感想をいただいた。

《複数対象》

【巡回児童ホーム事業】

○ねらい：児童ホームがない地域への児童ホーム機能の提供、周知、地域資源を活用した親子および子供支援の協働を目的に公民館施設の提供と活用を行い、地域のコミュニティの推進を図る。

(共催：三咲児童ホーム)

(0・1・2歳ぽかぽか広場)

月 日()	時 間	内 容	講 師	参加者数	備考
1月14日(水)	10:00 ～11:30	ふれあいやあそび・ミニ講話・パ ネルシアター他	児童ホーム職員	15名 男6/女9	6/8
2月12日(木)				6名 男2/女4	7/8
3月11日(水)				14名 男5/女9	8/8

(小学生わくわくタイム)

月 日()	時 間	内 容	講 師	参加者数	備考
1月14日(水)	15:00 ～16:30	自由遊び・集団遊び	児童ホーム職員	57名 男13/女44	5/6
2月12日(木)				40名 男4/女36	6/6

○評価：児童ホーム未設置の二和地区は、児童ホームとの共催事業である「ぽかぽか広場」「わくわくタイム」それぞれにおいて、子育てにおける情報交換や子供同士の交流を図るとともに、青少年の健全育成を図ることができた。今回も前年度を上回る参加数となった。

【子育て支援事業 にこにこ広場】

○ねらい：子供を「社会の宝」ととらえ、管区内の子育て支援の観点から小さな子供を育てる親達が抱えている育児不安の解消を図るために必要な学習や情報提供、子育て中の親子の相互交流等を図る。

(共催：二和地区社会福祉協議会)

月 日()	時 間	内 容	講 師	参加者数	備考
12月19日(金)	10:00 ～11:30	0～3歳児とその保護者のふれあ い、交流と学び及び情報提供等	リトミック講師 野々美佐	8組 男2/女15	9/12
1月23日(金)				6組 男2/女11	10/12
2月27日(金)				7組 男3/女11	11/12
3月27日(金)				6組 男5/女10	12/12

○評価：今年度の親子参加人数は106組(男49名・女182名)だった。前年度132組(男74・女225)と比較すると、全体的には参加人数が減少している。一年を通して、やはり親子で外出し易い季節に参加者が増える傾向にある。主な内容としてリトミックと参加者同士の交流の場を提供した。例年、北部保健センター職員による年1回の出前講座(身体測定・健康相談・講話)では小さな子供を育てる親たちへ学習の提供と育児不安の解消といった事業目的を今後も果たしていきたい。

【二和たのしい歌のつどい】

○ねらい：文化事業の一環として、童謡・唱歌等の合唱を通じて、歌唱法の学習や歌うことの楽しさ・喜びを参加者相互に共有し、地域文化活動の浸透を図る。（共催：ふたわ歌のつどい実行委員会）

月 日()	時 間	内 容	出 演	参加者数	備考
2月5日(木)	14:00 ～16:00	アコーディオンとピアノ伴奏による合唱	日本音楽舞踊会会員 内藤博夫	68名 男11/女57	6/6

○評価：隔月にボランティア実行委員会との協力により開催。現代社会が抱える数多くの問題の中で、特に高齢化社会において、地域の仲間と共有し合う地域文化活動として浸透しており、12月には通算190回目(33年以上)を迎えた。今年度は全6回413名が来館するほどの人気事業となっていることから、今後も継続していきたい。

【二和名画座】

○ねらい：社会教育課所蔵の作品を使い、小ホールの機能を活用した映画鑑賞会を実施する。

月 日()	時 間	内 容	講 師	参加者数	備考
12月17日(水)	13:30 ～15:30	郵便配達は二度ベルを鳴らす	公民館職員	180名 男50/女130	5/6
2月27日(金)		ミラーを拭く男		194名 男52/女142	6/6

○評価：社会教育課所蔵の視聴覚教材より、上映時間100分程度の名作を年間6回、2年目を迎える今年度は総動員数1,081名(各回平均180名)の幅広い世代の方に「無料で提供できる映画観賞会」として上映した。今後も小ホールの機能の活用と年1回の夜間上映を計画し、継続していきたい。

【二和劇場】

○ねらい：地域における芸術・文化の振興と、ホールの機能を有する講堂の活用を図るため開催する。
(共催：二和劇場ボランティア実行委員会)

月 日()	時 間	内 容	出 演	参加者数	備考
1月17日(土)	14:00 ～16:00	初笑いふたわ寄席	落語家 柳家わさび 他	340名 男136/女204	3/4
2月21日(土)		地域ふれあいコンサート「春を待つアフタヌーンジャズ」	桃井まり、藤井空 他	333名 男135/女198	4/4

○評価：二和公民館の特徴であるホールの機能を有する講堂を活用した「二和劇場」は、二和劇場ボランティア実行委員会との市民協働により、質の高い様々なジャンルの公演を今年度も実施し、地域の文化・芸術活動の推進を図ることができた。

【第17回北部市民ウォーク】

○ねらい：ウォーキングを通じ「健康・体力・ふれあいづくり」を図ると共に、地域住民に北部の自然景観に触れる場を提供する。（共催：船橋市スポーツと健康を推進する会北部コミュニティ）

月 日()	時 間	内 容	参加者数	備考
1月17日(土)	9:30 ～11:30	ウォーキング(大弁財尊天、御滝不動尊 他)	24名 男11/女13	1/1

○評価：当日は参加者と船橋市スポーツと健康を推進する会の皆さんで約2時間、約7kmのコースを完歩した。北部の自然環境と歴史に触れる良い機会となり、また、健康増進と親睦につながる場の提供ができた。

令和7年度海老が作公民館事業報告

12月16日～3月31日

《青少年》

【ふなばしハッピーサタデー事業】

○ねらい：青少年健全育成及び子供の居場所づくりのため、市青少年課と公民館が共催して、地域の青少年を対象にスポーツや文化活動等に親しむ環境づくりを進める。(共催：青少年課)

月 日()	時 間	内 容	講 師	参加者数	備考
2月22日(日)	10:00 ～14:00	こどもまつり(工作・陶芸・ギネスに挑戦)	青少年事業実行委員会所属団体	1,370名	8/9
3月7日(土)	10:00 ～12:00	ハーブで作る手練りせっけん	ハーバルアロマセラピスト 久保田裕子	10名 男2/女8	9/9

○評価：地域の青少年関係団体のご協力を得て実施している。今後も、青少年の居場所づくり、新たな交流の場を提供する事を目的とし実施していきたい。

《成人》

【デジタルデバイド対策事業】

○ねらい：スマートフォンの便利な機能と、ネットショッピングの仕組みや使い方の基本を体験しながら学ぶ機会を提供し、デジタルデバイドの解消を図る。

月 日()	時 間	内 容	講 師	参加者数	備考
2月27日(金)	10:00 ～12:00	基本とLINE編	ソフトバンク(株)	10名 男5/女5	4/4

○評価：今年度については、定員割れを起こす回もあったが、内容により需要はあると考えている。内容を精査しながら、今後も実施していく。

【異文化体験講座】

○ねらい：外国の暮らしや文化を体験し学びながら、理解や興味を深めてもらう。

月 日()	時 間	内 容	講 師	参加者数	備考
2月4日(水)	13:00 ～15:00	ペルーを知ろう	料理研究家 又吉グロリア	21名 男3/女18	1/1

○評価：生涯学習コーディネーターのご協力を得て実施している。今後も、色々な地域の文化を紹介していきたいと考える。

《高齢者》

【ふなばしシルバーリハビリ体操教室】

○ねらい：高齢者自らが自発的に健康の保持増進や介護予防を図り、健康寿命の延伸や生活の質の向上を目指す一助とする。
(共催：健康づくり課)

月 日()	時 間	内 容	講 師	参加者数	備考
1月9日(金)	13:00 ~14:00	ふなばしシルバーリハビリ体操	ふなばしシルバーリハビリ体操 指導士	23名 男5/女18	8/10
2月6日(金)				28名 男 /女	9/10
3月6日(金)				38名 男5/女33	10/10

○評価：大穴地域の参加者はあまり多くなく、今後も月1回の開催で実施していく。

【海老が作寿大学】

○ねらい：地域の高齢者の生きがいある生活作りや健康等に関する学習並びに仲間づくりの機会とする。

月 日()	時 間	内 容	講 師	参加者数	備考
1218日(木)	13:00 ~14:30	クリスマス・コンサート	ベラ・ヴォーチェ	60名 男8/女52	7/10
1月15日(木)		歴史講座	郷土資料館学芸員	29名 男1/女28	8/10
2月19日(木)		健康体操	船橋重陽気功協会 荒谷美枝子	31名 男1/女30	9/10
3月12日(木)		閉校式とこんさーと	津軽三味線ユニット もつけ 桜庭誠	40名 男1/女39	10/10

○評価：生涯学習コーディネーターのご協力を得て実施している。地域高齢者の学習意欲に答えられよう
今後も充実したものとしていきたい。

【いきいきサロン「花梨」】

○ねらい：大穴地区社会福祉協議会と協働し、家に閉じこもりがちな高齢者に外出の機会を提供し、顔見
知りの仲間を増やすきっかけを作る一助とする。
(共催：大穴地区社会福祉協議会)

月 日()	時 間	内 容	講 師	参加者数	備考
2月2日(月)	11:00 ~14:00	お茶を飲みながら歓談	—	16名 男8/女8	7/8
3月2日(月)				15名 男7/女8	8/8

○評価：地域住民の憩いの場として、あえて参加希望等を取らずに実施している。ふらっと来て、お茶を
飲み、懇親を深める姿が見られ、目的は達していると感じた。

《複数対象》

【ファミリー卓球】

○ねらい：市民の健康増進及びスポーツの振興、交流を図るため、講堂を開放し、卓球を楽しむきっかけとする。

月 日()	時 間	内 容	参加者数	備考
12月21日(日)	9:00 ~14:45	卓球台の個人向け自由開放	36名 男21/女15	8/11
1月18日(日)			35名 男19/女16	9/11
2月15日(日)			31名 男17/女14	10/11
3月15日(日)			32名 男14/女18	11/11

○評価：一定程度の利用者がある事業である。今後も継続して実施していきたい。

【巡回児童ホーム事業】

○ねらい：児童ホームのない地域に児童ホーム事業を提供する。親子および子供対象事業の充実と児童ホームの周知を目的に、公民館施設の提供と活用を行い、地域のコミュニティの推進を図る。

(共催：三咲児童ホーム)

(0.1.2歳ぽかぽか広場)

月 日()	時 間	内 容	講 師	参加者数	備考
1月23日(金)	10:00 ~11:30	ふれあい遊び、情報交換他	児童ホーム職員	19名 男6/女13	5/5

(小学生わくわくタイム)

月 日()	時 間	内 容	講 師	参加者数	備考
1月7日(水)	14:00 ~16:00	簡単工作、ゲーム大会他	児童ホーム職員	30名 男10/女20	4/4

【子育てプレイルーム】

○ねらい：大穴地区社会福祉協議会と協働し、生後3か月～入園までの児童とその保護者を対象に、情報交換や交流の場づくりの一助とする。

(共催：大穴地区社会福祉協議会)

月 日()	時 間	内 容	講 師	参加者数	備考
1月5日(月)	10:00 ~12:00	人形劇、おはなし会	人形劇団 あまぐり	0名	9/11
2月2日(月)				9名 男1/女8	10/11
3月2日(月)				12名 男2/女10	11/11

○評価：乳幼児を持つ親同士の情報共有の場として、息抜きの場としての役割を果たしていた。

【えびがさくサークル一日体験講座】

○ねらい：海老が作公民館社会教育関係団体のうち、会員数が少なくなっているサークルに声をかけ、一日体験講座を実施し、サークル構成員の増加を図る。

月 日()	時 間	内 容	参加者数	備考
1月15日(木)	10:30 ～11:30	海老が作太極拳クラブ	5名 男2/女3	1/11
1月16日(金)	9:30 ～12:30	海老が作バンド	2名 男0/女2	2/11
1月17日(土)	9:00 ～15:30	海老が作そばの会	0名	3/11
	18:00 ～21:00	合気道れんしん会(青少年)	0名	4/11
1月19日(月)	10:00 ～11:00	よさこいソーラン健舞人の会	1名 男0/女1	5/11
1月20日(火)	10:00 ～11:30	色鉛筆アート彩	2名 男0/女2	6/11
1月22日(木)	12:30 ～12:30	歌おう リフレッシュ	3名 男0/女3	7/11
1月23日(金)	9:00 ～11:30	海老が作ひまわり卓球クラブ(女性)	0名	8/11
1月25日(日)	15:00 ～18:00	海老が作陶芸サークル	3名 男1/女2	9/11
1月28日(水)	12:00 ～15:00	若葉碁友会	0名	10/11
1月31日(土)	9:30 ～12:00	ウクレレ ホヌ	2名 男0/女2	11/11

○評価：予想を下回る参加者であった。周知方法について、今後の課題となった。現時点では、バンド、よさこい、合唱にそれぞれ1名の加入があったとのことである。

【海老が作公民館本館家庭教育セミナー】

○ねらい：共働きの子育て世代が多い中、日頃の子育てと仕事の疲れを癒し、明日への活力となるようなリフレッシュの機会とするとともに、地域の子育て世代の交流の場とする。

月 日()	時 間	内 容	講 師	参加者数	備考
2月28日(土)	13:30 ～15:00	親子でテラコッタ作り	テラコッタ工房アピラ 松本葉子	5名 男1/女4	1/3
3月7日(土)		ハーブで作る手練りせっけん	ハーバルアロマセラピ スト 久保田裕子	10名 男2/女8	2/3
3月14日(土)		アロマハンドマッサージ	チェリッシュアロマの 会 長谷川記子	2名 男0/女2	3/3

○評価：今年度は本館事業として実施したが、小学校PTAとの共催事業として開催を試みる事業であった。

令和7年度小室公民館事業報告

12月16日～3月31日

《青少年》

【ふなばしハッピーサタデー事業】

○ねらい：「子供たちがスポーツや文化に親しむと共に、豊かな心や健全な精神を培う日」として、月1回土曜日に「ふなばしハッピーサタデー」を開設する。（共催：青少年課）

月 日()	時 間	内 容	講 師	参加者数	備 考
1月24日(土)	13:30 ～15:00	スポーツで遊ぼう	船橋市ユニバーサルスポーツ協会	15名 男6/女9	8/10
2月14日(土)	10:00 ～14:00	小室こどもまつり	小室地区青少年健全育成連絡協議会 生涯学習コーディネーター北部地区 他	181名 子供122名 大人59名	9/10
3月14日(土)	10:00 ～14:00	巣立ちの会	小室地区青少年健全育成連絡協議会	名	10/10

○評価：地域の子供たちへ学校を通じて直接の告知を行うのみならず、毎回PTA役員を通じて保護者への告知を徹底したことにより、事前の申込が早々に定員に達した事業も何件かあるなど、各事業の内容と魅力を伝えることができた。引き続き多くの子供たちが来館するよう多岐にわたる内容で実施したい。

《成人》

【デジタルデバイド対策事業(はじめてのスマホ体験)】

○ねらい：初めてスマートフォンを使う方を対象に、スマートフォンの使い方を体験しながら学び、スマートフォンに触れる機会とする。

月 日()	時 間	内 容	講 師	参加者数	備 考
12月16日(火)	10:00 ～12:00	触っておぼえる！ スマホの基本とLINEの体験	ソフトバンク(株)	7名 男2/女5	2/3
2月10日(火)		触っておぼえる！ スマホの基本とキャッシュレス		11名 男4/女7	3/3

○評価：全3回にわたって実施。はじめはスマートフォンの操作に参加者が戸惑う様子が見られたが、講師の真摯な指導のもと様々な操作方法を学び、少しずつ慣れていくことができていた。公民館へスマートフォンの操作について聞きに来る方が多いことから、スマートフォン初心者向けの講座へのニーズは高いと思われる。そのため、来年度についても実施を予定している。

【こむろ井戸端会議】

○ねらい：地域の人達が寄り合い、地域の課題や人と話すことを通じて仲間作りを促進する。

月 日()	時 間	内 容	講 師	参加者数	備 考
12月19日(金)	13:00 ~14:00	地震への備え、断捨離について	公民館職員	6名 男2/女4	7/10
1月23日(金)		家計管理について		7名 男2/女5	8/10
2月27日(金)		運動、病院について		8名 男6/女2	9/10
3月13日(金)		日常の話題をもとに参加者同士 で会話を楽しむ		名 男 /女	10/10

○評価：地域の出来事や身近な話題をテーマを決めず自由に楽しく話し、参加者同士の良い情報交換の場となっている。新しい参加者も加わり、仲間づくり、居場所づくりの貴重な機会となっているため来年度も継続していきたい。

《高齢者》

【小室寿大学】

○ねらい：高齢者の健康維持や生きがいくりとともに、学習を通して仲間づくりを支援する。

月 日()	時 間	内 容	講 師	参加者数	備 考
12月18日(木)	13:30 ~15:00	ベトナム文化を学ぼう	国際交流員 ホアン・ティ・ヒエン	32名 男10/女22	7/10
1月22日(木)		みんなで歌おう	音楽講師 板井行雄	39名 男12/女27	8/10
2月26日(木)		健康体操教室	健康運動指導士	40名 男8/女32	9/10
3月19日(木)		映画観賞会「東京物語」	公民館職員	名 男 /女	10/10

○評価：毎年申し込む方も多く、地域の高齢者の健康づくりや交流の場、生きがいくりの場となっている。次年度は参加者相互の交流が更に図れるようグループワークなども取り入れ、参加者に楽しんでいただけるような内容で実施したい。

【生き生きと若々しく過ごすための教室】

○ねらい：高齢者が心身共に元気で健康に過ごせるよう軽体操等で身体を動かす機会を提供すると同時に参加者同士の交流を図る。

(共催：健康づくり課)

月 日()	時 間	内 容	講 師	参加者数	備 考
1月29日(木)	13:00 ~14:30	フレイル予防ゼミナール 等	株第一興商	21名 男2/女19	1/4
2月5日(木)		認知症予防ゼミナール 等		24名 男2/女22	2/4
2月12日(木)		オーラルフレイル予防ゼミナール 等		22名 男2/女20	3/4
2月19日(木)		ロコモ予防ゼミナール 等		25名 男2/女23	4/4

○評価：全4回にわたって実施。第一興商が用意したカラオケの音楽や映像に合わせて体を動かすことで、楽しく運動する参加者の様子が見られた。また、2回目や3回目からの参加希望者もあり、最終的な申込数は30名となった。来年度も実施してほしいとの声もあり、非常に満足度の高い事業となった。

【ふなばしシルバーリハビリ体操教室】

○ねらい：高齢者の健康維持や生きがい作りとともに学習を通して仲間作りを拡げる。

(共催：健康づくり課)

月 日()	時 間	内 容	講 師	参加者数	備 考
12月19日(金)	10:00 ~11:00	ふなばしシルバーリハビリ体操	ふなばしシルバーリハビリ体操指導士	35名 男6/女29	9/12
1月16日(金)				29名 男4/女25	10/12
2月20日(金)				30名 男5/女25	11/12
3月13日(金)				名 男 /女	12/12

○評価：今年度もほぼ定員に近い参加者がいることから健康に対する関心が高いことが分かる。今後も継続して開催していきたい。

《複数対象》

【小室地域ふれあいコンサート】

○ねらい：ふなばし音楽フェスティバル地域ふれあいコンサートを開催することで、小室地区の住民に良質な音楽にふれる機会を提供する。

月 日()	時 間	内 容	講 師	参加者数	備 考
2月28日(土)	13:30 ～15:30	ピアノとヴァイオリンと歌で贈るふれあいコンサート	藤井陽子・倉貫志津子・根岸奏好	98名	1/1

○評価：申込受付開始初日で定員に達し、その後も申し込みをしたい旨の連絡が何件もあり、地域住民の音楽への高い関心が伺えた。コンサート当日は出演者の演奏に心打たれた来場者が多く、演奏終了後にはアンコールの声で会場がいっぱいになった。終演後のアンケートでも8割以上が「大変良かった」と回答しており、非常に満足度の高いコンサートになった。

【クリスマス会バルーンショー】

○ねらい：地域の乳幼児親子で交流を楽しみながらたくさんの親子で季節行事を楽しみ、児童ホームの認知度を高め、その後の来館へつなげるきっかけとする。

(共催:小室児童ホーム)

月 日()	時 間	内 容	講 師	参加者数	備 考
12月20日(土)	14:00 ～15:00	バルーンショー	バルーン大魔王	乳幼児とその保護者 15組 小学生 23名	1/1

○評価：バルーンサンタの軽快なトークで会場は大爆笑。また、見事な作品で魅せられ、皆手に入れたくてジャンケン大会は大盛り上がりであった。惜しくも作品を手に出れなかった参加者も、チョコレートのプレゼントがあると告げると大喜びしていた。市民の方々にクリスマスのイベントとして楽しいひと時を提供することができ、目的は達成されたと思われる。

【親子でリトミック】

○ねらい：親子でリトミックを体験し、子どもの成長を心身ともに促すきっかけを作る。

(共催:小室児童ホーム)

月 日()	時 間	内 容	講 師	参加者数	備 考
2月25日(水)	10:30 ～11:15	リトミック	リトミック講師 安田洋子	8組	1/1

○評価：ピアノの演奏に合わせて体を動かしたり、新聞紙を使って遊んだりすることで親子の絆を育むことができていた。初めは何をしたらいいのかわからずにいる子供たちも、親の動きを真似していくうちに楽しくなってきたのか、次第に笑顔が見え始めた。様々な体験を通し、心身の成長を促すきっかけとなることができていたと思われるため、目的は達成できたと思われる。

【小室おもちゃの病院】

○ねらい：玩具の修理を通して、一人でも多くの人に物を大事にする心を養ってもらう。

(共催：ふなばし「おもちゃの病院」)

月 日()	時 間	内 容	講 師	利用者数	依頼件数	備 考
12月21日(日)	10:00 ~12:00	壊れたおもちゃを 原則無償で修理	ふなばし「おもちゃの 病院」	7名 男3/女4	9件	9/12
1月18日(日)				4名 男2/女2	4件	10/12
2月15日(日)				1名 男0/女1	1件	11/12
3月15日(日)				名 男 /女	件	12/12

○評価：大切なおもちゃが直り喜ぶ子どもとそれを見守る保護者の姿が印象的で、ものを大切にする心を育むことに寄与できたと感じた。ただ事業の周知については、館報、ホームページ、公民館でのポスター掲示、チラシ配架などで実施したものの利用者が少ない月もあったため、引き続き事業の周知に力を入れていきたい。

令和7年度八木が谷公民館事業報告

12月16日～3月31日

《青少年》

【空き部屋開放事業】

○ねらい：小・中・高校生を対象に公民館の空き部屋を学習場所として開放し、ゆっくり学習できる場所を提供する。学習場所確保の利便を図り、公共施設の有効活用につなげる。

月 日()	時 間	内 容	参加者数	備考
12月16日(火) ～ 3月31日(火)	9:00 ～17:00	小・中・高校生を対象にした学習場所の提供	名	1/1

○評価：

【ふなばしハッピーサタデー事業】

○ねらい：毎月1回土曜日に子供たちが来館し、行事に楽しく参加できる場を提供する。また、異年齢の子供たちが積極的に仲間作りをし、交流することを目的とする。(共催：青少年課)

月 日()	時 間	内 容	講 師	参加者数	備考
12月20日(土)	13:30 ～15:30	クリスマスパーティー	八木が谷地区青少年相談員	14名 男3/女11	6/9
1月31日(土)	10:00 ～11:30	DVD鑑賞&缶バッチ	公民館職員	4名 男4/女0	7/9
2月28日(土)		カルタで遊ぼう	伝えよう船橋の会	名 男/女	8/9
3月7日(土)	14:00 ～15:30	忍者道場	船橋レクリエーション協会	名 男 /女	9/9

○評価：

【書き初め教室】

○ねらい：日本古来の年中行事である「書き初め」の体験をとおして、文字を書くことの楽しさと、豊かな情操と人間性を育むことができるよう指導する。

月 日()	時 間	内 容	講 師	参加者数	備考
12月24日(水)	9:30 ～11:30	対象:小学3年生・4年生	書星会師範 齋藤正子	11名 男5/女6	1/1
	13:30 ～15:30	対象:小学5年生・6年生		12名 男8/女4	

○評価：今年も定員を上回る応募があった。各学年とも先生のお話をしっかりと聞き、集中して取り組んでいた。「とても分かりやすかった」や、「来年も参加したい」との声もあった。また、講師の指導も適切に行われた。

《成 人》

【八木が谷公民館本館家庭教育セミナー】

○ねらい：自分たちの住む地域を意識しながら、心豊かな家庭教育の充実に寄与することを目的として実施する。

月 日()	時 間	内 容	講 師	参加者数	備考
1月22日(木)	10:00 ～11:30	我が子に親の愛が伝わる接し方 ～親業で効果的なスキルを学ぶ～	親業訓練協会認定 インストラクター 堀川佳子	12名 男1/女11	1/3
2月12日(木)		完璧を目指さない片付け術 ～こんなにテキトーでいいの?! 親子で実践できるリアルな片付け 術とは?～	かたづけ mom 主宰 片付けアドバイザー 小関祐加	7名 男0/女7	2/3
2月26日(木)		子育てに役立つ色の活用法&好印象のパーソナルカラー	(一社)日本カラーコーディネーター協会 講師 黒川裕子	8名 男0/女8	3/3

○評価：「親子のコミュニケーション」をテーマに、様々な体験や講義を通して家庭教育について学ぶ機会となるよう実施した。第1回「我が子に親の愛が伝わる接し方」では、子供が理解してもらえたと感じるようにしっかりと聞くことが大切であることを学んだ。第2回「完璧を目指さない片付け術」では、片付けは継続することが大切であることを学んだ。完璧な整理整頓を考えると継続できない。『「日々テキトー、たまにきちんと」でじゅうぶんです。』との説明が講師からあり、多くの参加者から共感を得ていた。

【リラックスヨガ】

○ねらい：自宅でもできる効果的な体操の普及を図り、地域住民の健康増進に役立てる。

月 日()	時 間	内 容	講 師	参加者数	備考
3月13日(金)	19:00 ～20:00	ヨガ（ヨガマットを敷いて軽体操）	ヨガインストラクター なりたくみこ	名 男 /女	1/1

○評価：

《高齢者》

【八木が谷寿大学】

○ねらい：高齢者が知識と教養を深め合いながら健康の増進について考える場を設け、受講生相互の親睦・交流と社会参加を積極的に推進する。

月 日()	時 間	内 容	講 師	参加者数	備考
12月18日(木)	13:30 ～15:30	落語独演会	真打 立川談修	82名 男20/女62	8/10
1月15日(木)		歌声講座 みんなで歌おう	音楽講師 板井行雄	81名 男21/女60	9/10
2月19日(木)		閉講式・修了証書授与 中国伝統文化「変面」の歴史と文化	中国変面芸術センター代表 王文強	85名 男24/女61	10/10

○評価：今年度は2月の内容が当初から変更となり、参加者に迷惑をかけてしまった。しかし変更後の内容についても、「大変良かった」との声をいただいた。アンケートでは「みんなで歌おう」や「落語独演会」がよかったとの声が多く、全体では「満足した」「やや満足した」が9割となった。来年度も内容を検討しながら行っていきたい。

【ふなばしシルバーリハビリ体操教室】

○ねらい：自宅でもできる効果的な体操普及を図り、地域住民の健康増進に役立てる。

(共催：健康づくり課)

月 日()	時 間	内 容	講 師	参加者数	備考
1月14日(水)	10:00 ～11:00	ふなばしシルバーリハビリ体操 (毎月第2水曜日)	ふなばしシルバー リハビリ体操指導 士	48名 男11/女37	10/12
2月18日(水)				38名 男7/女31	11/12
3月11日(水)				名 男 /女	12/12

○評価：シルバーリハビリ体操は、毎回一定の人数が参加しており、高齢者の外出の機会になっている。また、運動目的だけでなく、地域の人とのつながりの場にもなっている。

【ふなばしシルバーリハビリ体操教室】

○ねらい：自宅でもできる効果的な体操普及を図り、地域住民の健康増進に役立てる。

(共催：八木が谷地区社会福祉協議会)

月 日()	時 間	内 容	講 師	参加者数	備考
12月24日(水)	10:00 ～11:00	ふなばしシルバーリハビリ体操 (毎月第4水曜日)	ふなばしシルバー リハビリ体操指導 士	31名 男9/女22	9/12
1月28日(水)				49名 男12/女37	10/12
2月25日(水)				24名 男2女22	11/12
3月25日(水)				名 男 /女	12/12

○評価：地区社会福祉協議会との共催で行ったシルバーリハビリ体操で、こちらも毎回一定の人数が参加しており、高齢者の外出の機会になっている。運動目的だけでなく、地域の人とのつながりの場にもなっている。

【健康セミナー】

○ねらい：主に健康づくり、介護予防を目的とした各種講座を行い、健康についての理解を深めるとともに、参加者の交流を図る。

(共催：八木が谷地区社会福祉協議会、八木が谷在宅介護支援センター)

月 日()	時 間	内 容	講 師	参加者数	備考
2月4日(水)	10:00 ～11:30	福祉用具を活用した身体状態の維持・管理	(有)オーケーサービス 船橋営業所 福祉用具専門相談員 三橋真一 佐々木孝明 船橋ケアセンター 理学療法士 山口崇	13名 男3/女10	8/9
3月4日(水)		音楽のちからで健康度MAX ～心と体のバランスを整えよう～	デイサービス御滝庵 岡野純子	名 男/女	9/9

○評価：

【介護予防事業 生き生きと若々しく過ごすための教室 全4回】

○ねらい：地域の高齢者を対象に介護予防に資する基本的な知識を普及啓発し、介護予防に有効な生活習慣の知識を持つとともに、そのような生活習慣を身につけることで、要介護状態等になることを予防することを目的とする。
(共催：健康づくり課)

月 日()	時 間	内 容	講 師	参加者数	備考
2月6日(金)	13:30 ~15:00	転倒予防に特化したプログラム	東京体育機器(株)	9名 男1/女8	1/4
2月13日(金)		口腔機能向上・栄養改善プログラム		12名 男2/女10	2/4
2月20日(金)		認知機能低下予防プログラム		12名 男1/女11	3/4
2月27日(金)		転倒予防に特化したプログラム		名 男/女	4/4

○評価：

【いきいきサロン】

○ねらい：家庭にこもりがちな高齢者に対して高齢者間の交流を図り、健康的で生きがいのもてる生活が送れるよう実施する。
(共催：八木が谷地区社会福祉協議会)

月 日()	時 間	内 容	講 師	参加者数	備考
12月17日(水)	10:00 ~14:00	手芸、健康体操 他	—	10名 男1/女9	9/12
1月21日(水)				12名 男1/女11	10/12
2月18日(水)				9名 男0/女9	11/12
3月18日(水)				名 男 /女	12/12

○評価：高齢者の健やかな日常生活の一助となるよう趣味の手作りや会話の機会を設けた。毎月の開催を楽しみにしているとの感想も多く寄せられ、高齢者の生きがい作りの場となっている。

《複数対象》

【地域ふれあいコンサート】

○ねらい：八木が谷地区在住の方々に音楽家の生の演奏を身近で聴く機会を設け、音楽への関心を高め、心豊かな時間を過ごしてもらおう。
(共催：八音ふれあいの会)

月 日()	時 間	内 容	出 演	参加者数	備考
3月1日(日)	14:00 ～15:30	馬頭琴とピアノ伴奏	馬頭琴 ウルゲン ピアノ 脇田いづみ	名	1/1

○評価：

【子育てサロン】

○ねらい：地域在住の乳幼児をもつ保護者に対して交流の場を提供し、仲間作りや子育てについての知識の共有化を図る。
(共催：八木が谷地区社会福祉協議会)

月 日()	時 間	内 容	講 師	参加者数	備考
1月19日(月)	10:00 ～11:30	福笑い	—	17名 男6/女11	12/16
2月2日(月)		子育てミニ講座		12名 男3/女9	13/16
2月16日(月)		パネルシアター		22名 男8/女14	14/16
3月2日(月)		みんなで楽しくわらべ歌		名 男/女	15/16
3月16日(月)		お楽しみ会		名 男 /女	16/16

○評価：地区社会福祉協議会との共催で、地域の子育てボランティアの協力により内容が豊富な事業を行った。仲間作りや親子の触れ合い、子育てでの悩みごと相談など、子育て中の母親のサポート役を果たしている。

【卓球開放】

○ねらい：卓球を楽しむことにより、地域住民の健康増進と相互交流を図り、併せて施設の有効活用を図る。

月 日	時 間	内 容	参加者数
12月 21・28日	15:00～18:00 ※ 1/18、3/1 18:00～21:00	原則として毎週日曜日 卓球台の個人向け自由開放	28名 男17/女11
1月 4・11・18・25日			52名 男29/女23
2月 1・8・15・22日			51名 男33/女18
3月 1・8・15・22・29日			名 男 /女

○評価：毎回15名前後の方が参加し、元気よく卓球を行っている。顔見知りの方が多いため、和気あいあいと楽しそうに行っているため、次年度も同様に開催していきたい。

令和7年度三咲公民館事業報告

12月16日～3月31日

《青少年》

【ふなばしハッピーサタデー事業】

○ねらい：地域団体と協働し、子供たちにスポーツや文化に親しんでもらい、地域との交流や、子供たち同士のつながりを深める。 (共催：青少年課)

月 日()	時 間	内 容	講 師	参加者数	備考
12月23日(火)	14:00 ～15:00	小学生冬休み直前スペシャル	児童ホーム職員	45名 男21/女24	7/10
	15:20 ～16:20			51名 男21/女30	
1月31日(土)	10:00 ～13:00	アイシングクッキー作り	お菓子教室講師 菊池成美	12名 男4/女8	8/10
2月8日(日)	10:00 ～14:00	こどもまつり (ゲーム、クラフト 他)	三咲地区青少年相 談員 他	2,201名	9/10
3月14日(土)	14:30 ～16:00	ヒップホップダンス教室	INSmek DANCE SITE	名 男 /女	10/10

○評価：

【三咲公民館学習室】

○ねらい：いままで図書コーナーを利用した学習スペースを提供してきたが、フリースペースのため学習される方や読書される方、サークル活動の合間に過ごす方等が混在し、また近年では夏季にクーリングシェルターとしても利用されており手狭になってきた。そこで公民館の空き部屋を有効活用するという目的や子供の居場所づくりと学習場所の充実のため、小中高生を対象にした学習場所を提供する。

月 日()	時 間	内 容	参加者数	備考
12月16日(火) ～ 3月31日(火)	9:00 ～17:00	公民館の空き部屋を活用し小中高生を対象にした学習場所の提供	名 男 /女	1/1

○評価：

《成人》

【おうち時間を楽しむ♡お料理とお菓子教室】

○ねらい：料理の基礎を学ぶとともに、参加者同士の交流を深める。

月 日()	時 間	内 容	講 師	参加者数	備考
2月20日(金)	10:00	ひな祭りを華やかに ちらし寿司のケーキ仕立て	お菓子教室講師 菊池成美	10名 男 0/女 10	1/2
2月27日(金)	～13:00	いちごのロールケーキ		名 男 /女	2/2

○評価：

【サークル応援講座 女声コーラス入門】

○ねらい：会員の減少や高齢化によりサークル活動の継続が困難になりつつある団体と公民館が共催で講座を行うことで参加者の入会を目指す。
(共催:女声コーラス・ミモザ)

月 日()	時 間	内 容	講 師	参加者数	備考
3月6日(金)	10:00	女声コーラスの体験	社会教育関係団体 女声コーラス・ミモザ 講師 伊藤恵	名 男 /女	1/2
3月13日(金)	～12:00			名 男 /女	2/2

○評価：

《高齢者》

【三咲寿大学】

○ねらい：高齢者の生きがいや健康についての学習を通して、地域の高齢者相互の交流を深める。

月 日()	時 間	内 容	講 師	参加者数	備考
12月24日(水)	13:30 ～15:00	回想法「思い出伝えて元気になろう」	郷土資料館職員	32名 男 5/女 27	7/9
1月28日(水)	13:30 ～15:30	新春落語 (公開講座)	落語家 三遊亭鳳志 他	199名 男 60/女 139	8/9
2月25日(水)	13:30 ～15:00	歌のコンサート (公開講座)・閉講式	歌手 横洲かおる	74名 男 17/女 57	9/9

○評価：地域の高齢者の学び・交流の場として会員アンケートを元に計画・実施した。今年度は、定番の歌声講座、健康体操、防犯講座、落語鑑賞、コンサート等に加え、郷土資料館の協力で地域史講座や回想法も取り上げ、多くの高齢者に楽しんでもらえた。参加者も増加しており1月の新春落語は満員であった。

【ふなばしシルバーリハビリ体操教室 第2金曜コース】

○ねらい：高齢者自らが自発的に健康の保持増進や介護予防を図り、健康寿命の延伸や生活の質を向上させることを目的とする。
(共催：健康づくり課)

月 日()	時 間	内 容	講 師	参加者数	備考
1月16日(金)	13:00 ～15:00	ふなばしシルバーリハビリ体操 市民ヘルスマーティング	ふなばしシルバー リハビリ体操指導 士	26名 男 7/女 19	10/12
2月13日(金)	13:00 ～14:00	ふなばしシルバーリハビリ体操		38名 男 7/女 31	11/12
3月13日(金)				名 男 /女	12/12

○評価：

【ふなばしシルバーリハビリ体操教室 第3金曜コース】

○ねらい：高齢者自らが自発的に健康の保持増進や介護予防を図り、健康寿命の延伸や生活の質を向上させることを目的とする。

月 日()	時 間	内 容	講 師	参加者数	備考
12月19日(金)	13:00 ～14:00	ふなばしシルバーリハビリ体操	ふなばしシルバー リハビリ体操指導 士	34名 男 7/女 27	9/12
1月23日(金)				38名 男 7/女 31	10/12
2月20日(金)		体力測定	健康づくり課職員	29名 男 8/女 21	11/12
3月27日(金)		ふなばしシルバーリハビリ体操	ふなばしシルバー リハビリ体操指導 士	名 男 /女	12/12

○評価：

《複数対象》

【おもちゃの病院】

○ねらい：玩具の修理を通して、一人でも多くの人に物を大事にする心を養ってもらう。

(共催：ふなばし「おもちゃの病院」)

月 日()	時 間	内 容	講 師	利用者数	依頼件数	備考
1月10日(土)	10:00 ~12:00	壊れたおもちゃを 原則無償で修理	ふなばし「おもちゃ の病院」	0名 男0/女0	0件	10/12
2月14日(土)				5名 男0/女5	13件	11/12
3月14日(土)				名 男 /女	件	12/12

○評価：

【助産師さんのベビーマッサージ】

○ねらい：地域の子育て支援として、ベビーマッサージの方法を学び、親子のふれあいや親同士の交流を図る。また、出産後の育児の悩みや心配事を助産師に相談できる機会を提供する。

(共催：三咲児童ホーム)

月 日()	時 間	内 容	講 師	参加者数	備考
1月28日(水)	10:30 ~11:10	ベビーマッサージ 8か月未満の乳幼児とその保護者	船橋地区助産師会 栗島寿恵	14名 男3/女11	3/3

○評価：助産師によるベビーマッサージを通じて乳児の発育とスキンシップの大切さを学ぶ機会としている。また、子育て相談や参加者同士のコミュニケーションを促すことで、子育ての悩みやストレスを解消する機会にもなっている。

【英語であそぼう】

○ねらい：地域の子育て支援として、英語の歌や手遊びなどの親子で英語に触れる機会を提供し、親子のふれあいを深め、親同士の交流を図る。

(共催：三咲児童ホーム)

月 日()	時 間	内 容	講 師	参加者数	備考
2月27日(金)	10:30 ~11:00	幼児向けの英会話	英語講師 足立里依	名 男 /女	4/4

○評価：

【国際交流講座】

○ねらい：中国の伝統芸能を学び、異文化交流を図る。

月 日()	時 間	内 容	講 師	参加者数	備考
3月1日(日)	14:00 ～15:30	中国伝統芸能「変面」の世界	中国変面芸術センター代表 王文強	名 男 /女	1/1

○評価：

【卓球開放】

○ねらい：卓球台を個人開放することにより、地域住民の体育活動の場の提供及び交流を図る。

月 日	時 間	内 容	参加者数
12月19・26日			31名 男11/女20
1月9・16・23・30日	15:00	原則として毎週金曜日	72名 男26/女46
2月6・13・20・27日	～17:00	卓球台の個人向け自由開放	名 男 /女
3月6・13・27日			名 男 /女

○評価：

【図書コーナー運営事業】

○ねらい：通常は自由に閲覧するだけの図書コーナー配架本を、図書ボランティアの協力で週に2回貸出を行い、地域住民が図書に親しむ機会を提供する。

月 日	時 間	利用者数	貸出冊数
12月17・21・24・28日		25名	42冊
1月4・7・11・14・18・21・25・28日	原則 毎週日・水曜日	45名	64冊
2月1・4・15・18・22・25日		名	冊
3月1・4・8・11・15・18・22・25・29日	14:00～16:00	名	冊

○評価：

令和7年度松が丘公民館事業報告

12月16日～3月31日

《青少年》

【ふなばしハッピーサタデー事業】

○ねらい：子供たちが月に一度スポーツや文化活動に参加し豊かな心や健全な精神を培うことができるよう、家庭や学校・地域の協力を得ながら環境を整える。（共催：青少年課・松が丘児童ホーム）

月 日()	時 間	内 容	講 師	参加者数	備考
12月20日(土)	10:00 ～12:00	書き初め教室	船橋古和釜高等学校 書道部顧問・部員	16名 男8/女8	7/10
1月17日(土)	14:00 ～15:30	フェルト手芸 (会場:児童ホーム)	講師の都合により中止	—	8/10
2月21日(土)	10:00 ～13:30	こどもまつり ～フェスタ in 松が丘～	松が丘地区スポーツ 推進委員会 他	2,101名	9/10
3月21日(土)	14:00 ～15:30	スポーツ雪合戦 (会場:児童ホーム)	船橋レクリエーショ ン協会	13名 男6/女7	10/10

○評価：12月の書き初め教室では、船橋古和釜高等学校書道部を講師に迎え、高校生および顧問教諭による手本提示など、丁寧な指導のもと実施した。作品は1年半ばまで館内に展示し、多くの来館者に鑑賞していただく機会を設けることができた。なお、1月開催分については講師の急病により中止となった。2月のこどもまつりは天候にも恵まれ、社会教育関係団体や連合町会、地区社会福祉協議会、消防団など多くの団体の協力を得て、盛況のうちに開催することができた。年間を通して、ふなばしハッピーサタデーの実施機関として、地域の子供たちに多彩な体験・学習・レクリエーションの場を提供することができたものとする。

【クラブ活動支援事業】

○ねらい：地域全体で学校を支援する活動の一環として、社会教育関係団体などの公民館利用団体が小学校のクラブ活動の時間(年7回)に講師となり、児童を指導することによって学校支援と地域社会づくりに寄与する。

月 日()	時 間	内 容	講 師	参加者数	備考
1月21日(水)	14:45 ～15:45	古和釜小学校 和太鼓・茶道・ ニュースポーツのクラブ活動	社会教育関係団体 楽遊集さくら太鼓	35名 男20/女15	6/7
2月18日(水)			社会教育関係団体 深見草の会 松が丘地区スポーツ 推進委員会	38名 男21/女17	7/7

○評価：4年生～6年生を対象とした学校授業の一環として、今年度は7回実施され、公民館関連団体が支援する3クラブには延べ262名が参加した。活動は学校および公民館和室を使用して行われた。和太鼓クラブの児童は、公民館文化祭や地域の行事において指導団体が出演する際に参加するなど、校外活動にも積極的に関わっていた。ニュースポーツでは、年間5種目を体験し、学年間の交流を図りながら楽しんでいた。また、茶道は、作法の指導を受けるとともに、指導者の所作を間近に学ぶことで、礼儀や忍耐力を養う貴重な機会となったものとする。全体を通して、指導団体にとっても社会貢献・地域貢献の機会となり、学校と地域の協力関係のもと、双方が学び合う有意義な取り組みとなっている。

《成人》

【デジタルデバイド対策事業（触っておぼえる!スマホの基本とキャッシュレス）】

○ねらい：デジタルデバイド対策のひとつとして、スマホの基本操作やキャッシュレス決済の方法を体験しながらわかりやすく解説し、情報格差縮小を図る一助とする。

月 日()	時 間	内 容	講 師	参加者数	備考
1月28日(水)	10:00 ～12:00	スマホの操作方法を学び、キャッシュレス決済の方法を体験する	ソフトバンク(株)	8名 男1/女7	1/1

○評価：貸出機を使用し、地図アプリやカメラ機能の基本操作について学習した。後半では、キャッシュレス決済の安全性やポイント還元の特典に関する説明を受け、PayPayを用いた決済体験を行った。実際のレジを使用した体験は行えなかったものの、QR決済の方法や支払い手順、チャージの方法について理解を深めることができた。アンケートでは、概ねの参加者から「満足した」との回答が得られ、キャッシュレス決済への関心を高めるとともに、情報格差の縮小につながる機会となったものとする。

【松が丘公民館 本館家庭教育セミナー】

○ねらい：家庭教育に関する諸問題を学び、心豊かな家庭教育に寄与する事業として、今年度は子供の成長に欠かせない「食」をテーマに家庭での食生活と料理を通じたコミュニケーションを学ぶ機会として提供する。

月 日()	時 間	内 容	講 師	参加者数	備考
2月8日(日)	10:00 ～12:00	家族と一緒に作る料理教室 デザート作り	野菜ソムリエ 家庭料理教室主宰	28名 男4/女24	1/2
3月1日(日)		家族と一緒に作る料理教室 野菜を食べるごはん作り		16名 男5/女11	

○評価：昨年に引き続き、料理作りという共同作業を通じて、親子の触れ合いを深める機会を提供した。参加者は親子2人の組から、両親と小学生、その弟妹を含む家族など構成は様々であったが、いずれの家族においても役割を分担し、協力しながら有意義な時間を過ごしていた。今後は、本館家庭教育セミナーとして、家族の触れ合いを主軸に据えつつ、保護者が抱える子育てに関する疑問や悩みの解決に役立つ学習機会を提供していきたい。

【冬の健康ウォーキング講座「白鳥の飛来地を目指す」】

○ねらい：地域の自然や歴史に目を向けながら歩く習慣を身につけ、参加者同士の親睦と交流を深める。

(共催：松が丘地区スポーツ推進委員会)

月 日()	時 間	内 容	講 師	参加者数	備考
1月18日(日)	9:00 ～12:00	三咲駅から西白井駅までの約7キロ、七次川調整池(白鳥の飛来地)を目指して歩く	松が丘地区スポーツ推進委員会	11名 男5/女6	1/1

○評価：当日は天候にも恵まれ、スポーツ推進委員の同行によるウォーキング指導と名所でのレクチャーを受けながら、ゴールまでの約7キロを、体調不良者を出さず全員が完歩することができた。途中の七次川調整池では約100羽の白鳥が飛来しており、その様子を遠くから観察できる貴重な機会となった。歩行中は、参加者同士の会話も弾み、交流が深まるとともに、満足度の高い講座となった。

【春の健康ウォーキング講座「木戸川健康ウォーク」】

○ねらい：地域の自然や歴史に目を向けながら歩く習慣を身につけ、参加者同士の親睦と交流を深める。

(共催：松が丘地区スポーツ推進委員会)

月 日()	時 間	内 容	講 師	参加者数	備考
3月29日(日)	9:30 ～12:00	木戸川周辺の自然や史跡に親しみながら、健康づくりを目的として歩く	松が丘地区スポーツ推進委員会	名 男 /女	1/1

○評価：

【大人のための絵本講座 ～読み聞かせで広がる心の世界～】

○ねらい：第三次船橋市子供の読書活動推進計画を受け、地域の子供が読書に親しむ機会をつくるために、身近な大人が読書活動に関心をもつきっかけをつくる。

(共催：社会教育関係団体 エルマーおはなしの会)

月 日()	時 間	内 容	講 師	参加者数	備考
2月26日(木)	10:00 ～11:30	読み聞かせを楽しむために ～絵本の選び方のポイント～	絵本講師 小野尾光江	19名 男0/女19	1/2
3月5日(木)		絵本でひらくこころの扉 ～大人が絵本を読む5つのメリット～		15名 男0/女15	2/2

○評価：受講者が読み聞かせをしてみたい本を持参し、講師による多様なジャンルの絵本紹介と実践を交えた読み聞かせ体験を行った。受講者は、講師の話に熱心に耳を傾け、絵本に素直に向き合いながら読み聞かせを学ぶ姿勢が見られた。終了時には、個人や団体での活動方法について具体的な質問が寄せられ、共催団体である社協団体が回答する場面もあり、受講者が今後の活動をイメージできる機会となった。本講座は、子育て支援や読書活動の推進につながるのと同時に、地域における読み聞かせ活動の担い手育成にも寄与する取り組みであったと考える。

【多文化共生講座：ベトナム★文化紹介講座】

○ねらい：外国の文化を体験し学びながら、理解や興味を深める。

月 日()	時 間	内 容	講 師	参加者数	備考
3月4日(水)	10:00 ～11:30	ベトナムの文化や習慣などを学ぼう！	船橋市国際交流員 ホアン・ティ・ヒエン	14名 男5/女9	1/1

○評価：本講座は、ベトナムを題材とした初めての多文化共生講座として実施し、定員を上回る応募があるなど、外国文化への関心の高さがうかがえた。講座では、クイズやミニベトナム語講座などを取り入れながら、ベトナムの食文化や日常生活の習慣などを日本と比較しつつ、楽しく学ぶ内容であった。また、講師が持参したベトナムの紙幣や民芸品を手に取りながら、多くの参加者が積極的に質問をしている姿がとても印象に残った。アンケートでは、「他の外国の文化講座も開催してほしい」「講師の熱意ある話し方、ベトナムを紹介したいという思いが伝わってきた」といった意見が寄せられ、好評を得た。今後多文化共生講座への理解を深める講座として企画を検討していきたい。

【松が丘粋生き講座～素敵に生きよう今日から明日へ～】

○ねらい：個人のライフスタイルに応じて、それぞれの生活の中でいきいきと暮らすためのきっかけとなる学習機会を提供する。

(協力：松が丘粋生き講座実行委員)

月 日()	時 間	内 容	講 師	参加者数	備考
2月28日(土)	14:00 ～15:30	11弦が奏でる 魅惑のギターコンサート (地域オープン開催)	ギタリスト 明石現 千葉明德短期大学明石 ゼミ学生手話合唱団	140名 男42/女98	3/3

○評価：第3回はオープン講座としてコンサートを開催した。20世紀にスウェーデンで生み出された11弦ギターの演奏家であり、短期大学教授・幼稚園園長でもある明石氏を講師に迎えてコンサートを実施し、会場は満員となった。演奏では、6弦ギターによるポピュラー曲に加え、ゼミ学生7名による手話を交えた合唱、11弦ギターによるバロック期の古典やビートルズの曲など多彩なプログラムが披露され、来場者の満足度も高い講座となった。今年度は歴史講座と音楽鑑賞を組み合わせ全3回の学習機会を提供した。来年度も運営委員と連携し協議を重ねながら、より充実したプログラムの提供に努めていた。

《高齢者》

【高齢者仲間づくり支援事業 ふれあいサロン】

○ねらい：自宅にこもり孤立しがちな高齢者に対し、笑顔で生活を送ることができるよう、仲間づくりの場を提供する。
(共催：松が丘地区社会福祉協議会)

月 日()	時 間	内 容	講 師	参加者数	備考
1月8日(木)	10:30 ～13:30	茶話会などの交流	—	15名 男2/女13	9/11
2月12日(木)				20名 男1/女19	10/11
3月12日(木)				23名 男3/女20	11/11

○評価：地区社会福祉協議会との共催により通年で実施し、茶話会などを通じて高齢者が気軽に集い交流できる場を提供している。参加者同士の会話が弾む様子や、ボランティアとの交流も深まり、信頼関係の形成につながっており、地域における仲間づくりや孤立防止に寄与している。今後も、安心して参加できる居場所として継続していきたい。

【松が丘寿大学】

○ねらい：高齢化社会に対応し、地域の高齢者が健康で生きがいのある生活を送ることができるよう、学習機会の提供と仲間づくりのため開設する。

月 日()	時 間	内 容	講 師	参加者数	備考
12月18日(木)	10:00 ～11:30	「船橋の地名の由来をさぐる」	郷土史研究家 山本稔	106名 男17/女89	7/10
1月15日(木)		新春松が丘寄席	真打 金原亭小馬生	121名 男18/女103	8/10
2月19日(木)		動いて健康！ 初めての卓球バレー	松が丘地区スポーツ 推進委員会	76名 男8/女68	9/10
3月19日(木)		修了式/コンサート～オカリナ とギターが届ける春の音色～	神野尚子・柳町高子 柳町正隆	148名 男19/女129	10/10

○評価：受講希望者が全員受講できる体制を整え、地域の高齢者が月に一度の楽しみとして通える講座となるよう、実行委員と連携しながら運営を行った。内容については、体を動かす活動から知識の習得、音楽鑑賞まで幅広く取り入れ、飽きのこない内容となるよう工夫した。その結果、多くの受講者が継続して参加し、一定の成果が得られたものとする。来年度は、今年度の実績を踏まえ、公民館への来館が日常的な習慣となる仕組みづくりを検討し、地域において楽しみや刺激を得られる機会の提供に努めていきたい。

【シルバー男の料理教室】

○ねらい：調理経験の少ない高齢者に対して、楽しみながら調理の基本を学ぶ機会をつくり、高齢者同士の交流と健康維持を図る。
(共催：松が丘地区社会福祉協議会)

月 日()	時 間	内 容	講 師	参加者数	備考
12月16日(火)	10:00 ～13:00	高齢者のための調理実習 海老ピラフ他	料理研究家 林典子	9名 男9/女0	8/11
1月20日(火)		高齢者のための調理実習 さばの棒寿司他		8名 男8/女0	9/11
2月17日(火)		高齢者のための調理実習 八宝菜他		9名 男9/女0	10/11
3月17日(火)		高齢者のための調理実習 さばの味噌煮他		9名 男9/女0	11/11

○評価：調理経験の少ない高齢男性を対象に、社会福祉協議会と連携して実施している。自身の体調や配偶者の介護時間等を調整しながら参加する受講者もあり、そうした状況の中で、仲間との交流を楽しみながら料理技術を身に着け、徐々に上達している様子が見受けられる。地域には同様の状況にある世帯も少なくないことから、身近な居場所づくりと新たなつながりの形成につながる意義ある講座と考える。

【ふなばしシルバーリハビリ体操教室】

○ねらい：リハビリテーション医が考案した市民同士の支えあいによる健康づくり、介護予防、生活の質の維持向上を目指した「いつでも、どこでも、どなたでも」できる体操の普及を目的に開催する。

(共催：健康づくり課)

月 日()	時 間	内 容	講 師	参加者数	備考
1月7日(水)	13:00 ～14:00	ふなばしシルバーリハビリ体操	ふなばしシルバーリハビリ体操指導士会	43名 男8/女35	10/12
2月4日(水)				54名 男10/女44	11/12
3月4日(水)				62名 男11/女51	12/12

○評価：毎回概ね45名の参加があり、参加人数・参加者ともに安定して定着している講座となっている。継続的に体操に取り組むことで、参加者の健康意識の向上や日常生活における活動意欲の維持にもつながっている。また、男性の参加者も一定数見られ、男女問わず参加しやすい雰囲気が醸成されていることが特徴の一つとなっている。今後も、より多くの参加者を募っていくとともに、シルバーリハビリ体操指導士の指導のもと、介護予防と生活の質の維持・向上を目的として継続して実施していきたい。

【松が丘シルバーリハビリ体操教室】

○ねらい：高齢者の継続的な運動機会の場を提供することで、日常生活動作の低下を防ぐとともに、地域全体の活性化に役立つことを目的に開催する。シルバーリハビリ体操教室の受講生や体操指導士の活動、活躍の場をさらに提供する。
(共催：松が丘地区シルバーリハビリ体操指導士会)

月 日()	時 間	内 容	講 師	参加者数	備考
12月17日(水)	10:00 ～11:00	寝たきりにならないための身体づくりと筋トレ	松が丘地区シルバーリハビリ体操指導士会	19名 男4/女15	9/12
1月21日(水)				32名 男6/女26	10/12
2月18日(水)				42名 男8/女34	11/12
3月18日(水)				39名 男7/女32	12/12

○評価：今年度から定期開催とした本講座は、松が丘地区シルバーリハビリ体操指導士会の協力を得ながら実施し、リハビリ体操を月2回体験できる継続的な場を提供することができている。参加者は徐々に増加し、新規参加者の姿も見られることから、健康習慣の定着に向けた一定の成果が得られているものとする。今後も地域の関係団体と連携しながら、誰もが参加しやすい環境を維持し、健康習慣の定着を支える講座として継続していきたい。

《複数対象》

【卓球バレー教室】

○ねらい：地域住民の心身の健康維持・増進を図るため、運動をする機会提供を行うとともに、ユニバーサルスポーツを普及する。
(共催：松が丘地区スポーツ推進委員会)

月 日()	時 間	内 容	講 師	参加者数	備考
12月19日(金)	13:00 ～14:30	卓球バレー体験教室	松が丘地区スポーツ推進委員会	13名 男2/女11	3/4
12月26日(金)				8名 男1/女7	4/4
3月13日(金)				6名 男1/女5	追加1
3月27日(金)				名 男 /女	追加2

○評価：本事業は、今年度試行的に導入したものであり、近隣の船橋アリーナでユニバーサルスポーツ協会主催、市教育委員会共催による船橋市交流中央大会が開催されるなど、地域で関心が高まりつつある状況を背景に実施した。地区スポーツ推進委員会の提案により、ハッピーサタデー事業での教室開催や寿大学での体験会に加え、対象を限定しない体験講習教室を4回開催した。延べ27名が参加し、世代を超えて楽しめるユニバーサルスポーツとしての魅力が伝わり好評を得た。参加者からの要望を受け、当初の4回に加え3月に2回追加開催とした。今後、松が丘地区でのさらなるユニバーサルスポーツの普及を進め、来年度の事業化を図っていきたい。

【幼児 冬のお楽しみ会】

○ねらい：親子を対象としたクリスマスイベントを開催し、季節を感じる遊びを楽しむ。子育ての仲間作り、交流を深める。
(共催：松が丘児童ホーム)

月 日()	時 間	内 容	講 師	参加者数	備考
12月19日(金)	11:00 ～11:40	パネルシアター、職員による楽器演奏 他	児童ホーム職員	54名 乳幼児29/ 大人25	1/1

○評価：本事業は児童ホームを会場とした共催事業として実施し、ふれあい遊びやパネルシアター、職員が動物に扮した劇やハンドベル演奏、紙コップのベル制作など、多様なプログラムを取り入れた内容とした。また、幼児も演奏に参加できる構成としたことで、終始飽きることなく会場は笑顔に包まれていた。親子や友人同士で参加し、楽しそうに交流する姿が見られたことから、親子のふれあいの場として有意義な機会を提供することができたものとする。

【サークル見学・体験会】

○ねらい：社会教育関係団体と連携し、多くの地域住民がサークルの見学・体験をすることで生涯学習への理解を深めてもらうと共に、高齢化などによる会員減少のサークル活動の活性化を促す。

月 日()	時 間	内 容	参加者数	備考
12月1日(月) ～21日(日)	9:00 ～21:00	松が丘公民館で活動する社会教育関係団体の活動を自由に見学する	22名 男5/女17	1/1

○評価：52サークル中44サークルの協力を得て、見学・体験会を実施した。開催にあたっては、約1か月前から日程表や各サークルが作成したPRチラシを2階ロビーに掲示するなど、広報方法の工夫・改善を図った。参加者の中には新規加入に至った方も見られ、サークル活動の活性化に寄与したものと考えられる。今後は会員数の減少が見込まれることを踏まえ、継続実施について検討していきたい。

【おはなし会】

○ねらい：読み聞かせやお話しをとおして読書の楽しさを伝え、子供の感受性や創造性を育む。

(共催：松が丘児童ホーム)

月 日()	時 間	内 容	講 師	参加者数	備考
1月8日(木)	10:30 ～11:00	絵本の読み聞かせ等 松が丘児童ホームにて開催	社会教育関係団体 エルマーおはなしの会	4名 男1/女3	9/11
2月5日(木)				2名 男0/女2	10/11
3月12日(木)				8名 男2/女6	11/11

○評価：乳幼児親子を対象に児童ホームを会場として実施し、社会教育関係団体を講師に迎えて開催している。しかしながら、近年、平日日中に児童ホームを利用する乳幼児親子が減少しており、参加者数の伸び悩みが見られる状況である。併せて、講師を務める団体においても、派遣体制の確保が難しくなっている。こうした状況を踏まえ、今後は実施方法や開催形態について検討を進める時期にあると考える。

【子育て支援事業 おひさま】

○ねらい：子育て支援事業として、乳幼児親子を対象に子育てについての育児不安の解決を図るとともに参加親子同士の交流の場とする。
(共催：松が丘地区社会福祉協議会)

月 日()	時 間	内 容	講 師	参加者数	備考
1月13日(火)	9:30 ～11:30	入園前の乳幼児とその保護者の ふれあい	—	10名 男3/女7	9/11
2月10日(火)				15名 男4/女11	10/11
3月10日(火)				12名 男3/女9	11/11

○評価：本事業は、子育て支援を目的として地区社会福祉協議会と共催で開催している。地域の乳幼児親子や家庭的保育事業者が集う場として、子供の少ない地域において貴重な交流の機会となっている。参加者同士が子育ての悩みや情報を共有することでつながりが生まれ、孤立しがちな子育て世帯の不安軽減にも寄与している。また、家庭的保育事業に携わる職員や乳幼児との交流を通じて地域の子育て資源を知る機会ともなり、地域で子育てを支える環境づくりの一助となっている。

【松が丘シネマサロン】

○ねらい：「公民館に集う」をテーマに気楽に参加できる催しとして、教育委員会所蔵の視聴覚教材の中から劇場映画DVDを上映する。空き部屋開放事業・指定暑熱避難施設として夏の特別篇を追加開催。

月 日()	時 間	内 容	参加者数	備考
1月16日(金)	13:30 ～15:20	上映作品「哀愁」	78名 男13/女65	7/8
3月12日(木)	13:00 ～15:10	上映作品「NITABOH 仁太坊—津軽三味線始祖外聞」	76名 男17/女59	8/8

○評価：「公民館に集う」をテーマに、誰もが気軽に参加できる交流の機会の創出を目的として実施した。夏季には指定遮熱避難施設としての機能を踏まえ、夜間上映を追加するなど実施方法の工夫を図った。利用者からは、近隣で気軽に楽しめることや懐かしい作品に触れられる点が好評で、次回開催を期待する声も多く寄せられている。視聴覚教材を有効活用でき、費用負担の少ない事業であることから、今後は広報の充実を図りながら参加者の確保に努め、定期的な開催について検討していきたい。

【松が丘ハートフルコンサート】

○ねらい：地域住民に良質な音楽に親しむ機会を提供するとともに、地域の文化芸術の振興を図る一助とする。
(協力：ハートフルコンサート実行委員)

月 日()	時 間	内 容	講 師	参加者数	備考
1月31日(土)	14:00 ～15:30	ピアノ連弾とソプラノによる コンサート	ピアノ奏者 鴫田恵 松井しのぶ ソプラノ 石橋万樹	145名 男35 /女110	1/1

○評価：実行委員との打合せを重ね、今年度はピアノと歌に加え連弾を取り入れたコンサートを実施した。二人の奏者による演奏は、ソロにはない音の広がりや豊かさが感じられ、観客からも好評を得た。来年度は「ふなばし音楽フェスティバル地域ふれあいコンサート」としての実施形態変更を検討している。

【古和釜アートミュージアム】

- ねらい：学校と地域を結ぶ場を設定することにより、子供同士や地域の大人と交流する機会を提供する。
また、子供の時期から公民館に足を運ぶことにより、地域および公民館に親しみを持ってもらおう。

月 日()	時 間	内 容	参加者数	備考
2月1日(日)～ 28日(土)	9:00 ～21:00	船橋古和釜高等学校・古和釜中学校の生徒による絵画・ 写真・書道作品の展示	1,423名	1/1

- 評価：近隣高校の部活動や中学校の美術授業で制作された作品を公民館に展示することで、地域の方々が身近にアートに触れる機会を提供することができた。また、作品を制作した生徒にとっては成果発表の場となり、学習意欲の向上にもつながる取り組みとなった。公民館を会場とすることで、作品を媒介に地域と子供たちをつなぐ交流の機会が生まれ、子供や孫の作品鑑賞に来館する方も見られ、多様な目的で展示が有効に活用された。今後も地域に親しまれる公民館として、活動や展示の機会を広く周知し、多くの方に足を運んでいただけるよう努めていきたい。

【学習スペース提供事業】

- ねらい：年間を通して、子供の学習支援を優先した個人学習の場を提供することで、地域における子供の居場所づくりに寄与する。

月 日	時 間	内 容	利用者数
12月16日(火) ～ 3月31日(火)	9:00～21:00 ※小中学生は別途設定	原則として公民館開館日（図書室開室時）に、 公民館図書室、ロビーを学習の場として提供	名 男 / 女

- 評価：公民館図書室はロビーを活用し、子供たちが自習に利用できる学習スペースを提供することを目的として、今年度から通年事業として開始した。主に小中学生の利用を想定していたが、実際には幅広い年代の利用が見られ、また松が丘地区以外の近隣地域から来館する利用者もあるなど、学習環境を求めるニーズの高さがうかがえた。今後も、安心、安全な環境のもとで個人学習ができる場を提供するとともに、子供たちの居場所づくりに寄与する取り組みとして継続していきたい。また、公民館施設の有効活用の観点からも、地域住民に開かれた学習環境として活用を図っていきたい。

【空き部屋開放事業】

- ねらい：施設の有効活用として、公民館の空き部屋を学習支援のためのスペースとして提供することで、地域住民（主に子供）の学習促進を図る。職員が常に視認できる集会室を開放し、子供たちが安全かつ集中できる環境を提供することで、学習意欲の向上を図る。

月 日	時 間	内 容	利用者数
12月16日(火) ～ 3月31日(火)	9:00～21:00 ※小中学生は別途設定	原則として公民館開館日に、空き部屋となっ ている一部集会室を開放	0名 男0/女0

- 評価：本事業の当館の対応は、図書室やロビーの学習スペースが満席となった場合に備え、事務室から室内の様子を確認できる集会室を学習スペースとして開放できる体制を整えている。今年度は、図書室やロビーでの利用で対応できていたため、集会室を開放する場面はほとんどなかった。今後も利用状況に応じて柔軟に対応しながら、安心して学習できる環境の確保に努めていきたい。

【卓球開放】

○ねらい：手軽に楽しめる卓球を通して、地域住民の健康増進と参加者同士の交流の場として活用するとともに施設の有効利用を図る。

月 日	時 間	内 容	参加者数
12月19・26日	18:00～21:00	原則として毎週金曜日 卓球愛好家に講堂を開放	34名/男17/女17
1月16・23・30日			43名/男22/女21
2月6・13・27日			44名/男23/女21
3月6・13・27日			名/男 /女

○評価：地域に開かれたスポーツ活動の場として、当館では通年、金曜夜間に実施している。仕事帰りの人、他館で卓球を楽しんだ後に立ち寄る人、親子で練習する利用者、学習の合間のリフレッシュで利用する学生など、幅広い世代が譲り合って利用している。卓球を通じた交流の場として一定の役割を果たしており、今後も施設を有効活用しながら継続していきたい。

令和7年度坪井公民館事業報告

12月16日～3月31日

《青少年》

【ふなばしハッピーサタデー事業】

○ねらい：「子供たちがスポーツと文化に親しむとともに、豊かな心や健全な精神を培う日」として毎月原則第3土曜日に「ふなばしハッピーサタデー」を開設する。（共催：青少年課）

月 日()	時 間	内 容	講 師	参加者数	備考
12月20日(土)	13:30 ～15:00	冬の紙しばいと毛糸の工作を楽しもう!	紙しばい演じ手 庄司ゆき	13名 男4/女9	8/11
1月17日(土)	13:30 ～15:00	おもちゃの広場とボードゲームを楽しもう!	toy kama 3 temmy 村田充子他 ボードゲームクリエイター いせごん	15名 男6/女9	9/11
2月21日(土)	10:00 ～11:30	人形劇を楽しもう!	人形劇団 M あんど B	11名 男1/女10	10/11
3月7日(土)	10:00 ～12:00	つばいハッピーサタデー「こどもまつり」 軽スポーツ、ゲーム、くじ、かるた等	坪井地区社会福祉協議会、坪井地区スポーツ推進委員会、伝えよう船橋の会、坪井児童ホーム	955名	11/11

○評価：年間を通して、各種工作や、映画鑑賞、書道などの伝統文化についての体験活動まで幅広くテーマを選定して事業を行った。様々な分野での学びを地域の皆さんや指導者の協力のもと、子供たちに提供できたことは大きな成果であったと感じている。次年度でも創意工夫して子供たちの居場所づくりに努めていきたい。

【科学って楽しいな】

○ねらい：小学生の親子を対象に、科学実験等を体験することにより、子供たちが科学への関心を深め、興味を持ってもらうことを目的とした学習機会を提供する。

月 日()	時 間	内 容	講 師	参加者数	備考
2月7日(土)	13:30 ～15:00	科学実験等	日本大学教授 伊豆原月絵	27名 男12/女15	1/1

○評価：大学教授の指導のもと、親子で楽しみながら学ぶことができた。講師の説明をよく聞き、参加者は興味深そうに、また、真剣に取り組んでいた。質問する姿も見られ、関心の高さがうかがえた。大学生も助手として参加してくれた。参加者の評価も高く、継続していきたい事業である。

《成人》

【日本刀講座(入門編)】

○ねらい：日本刀の学習を通して、歴史や伝統工芸について学び、興味を育む。

月 日()	時 間	内 容	講 師	参加者数	備考
1月24日(土)	10:00 ～11:30	日本刀の学習、鑑賞	美術刀剣研師 松村壮太郎	18名 男16/女2	1/1

○評価：刀剣ブームであることから、若年層の女性の参加を期待したが、男性が大半を占める結果となった。しかし、公民館を利用したことがない方も多く、利用者層を広げることができたと感じている。講座では、鑑賞方法の説明を受けたあと実物を持って鑑賞に臨み、皆熱心に鑑賞していた。今後もこのような参加者が集まる講座を計画していきたい。

【我が子のためのおもちゃ講座】

○ねらい：子供たちの知育に適したおもちゃの選び方を学習して子育て支援の一助とすると共に、子供との触れ合いを深めてもらうことを目的として実施する。

月 日()	時 間	内 容	講 師	参加者数	備考
2月12日(木)	10:00 ～11:30	おもちゃから見えるコミュニケーション術・知育・木育を学んでみよう	おもちゃコンサルタントマスター 村田充子	8名 男4/女4	1/2
2月19日(木)		玩具の色塗りなどのワークショップ		6名 男1/女5	2/2

○評価：1回目は座学で、おもちゃを通して子供と一緒に楽しむ遊び方を学んだり、おもちゃ選びのポイントや、動画との付き合い方などについて学習した。2回目は、ワークショップを行い、CDを使ったコマづくりや、木製ゴマの色付けなどを行った。講師の指導のもと、思い思いの作品が仕上がりに、皆満足した様子であった。参加者の反応も好評で、子供が遊ぶことの大切さを思った等の意見もあり、満足度の高かった講座だったと考えている。

【坪井の歴史講座】

○ねらい：自分が居住する地域の歴史や史跡などを理解することにより、地域に対する愛着を深めることを目的とし、住民の交流と地域活動への参加促進を促す。

月 日()	時 間	内 容	講 師	参加者数	備考
3月25日(水)	10:00 ～12:00	「坪井地区にまつわる歴史」(座学)	郷土史研究家 黒澤誠悦	15名 男6/女9	1/2
3月27日(金)		「坪井地区周辺を散策」(館外学習)	郷土史研究家 岩佐正	17名 男7/女10	2/2

○評価：毎年参加を楽しみにしている方がいる人気事業である。坪井地域は、新しい宅地造成が進んでいる中においても、古い史跡が所々に点在していることから、郷土史を研究する方にとっては興味深い土地のようで、その史跡の由来や語り継がれている歴史を丹念に掘り起こして記録している講師二人の活躍により、毎回学ぶことの多い講座となっている。今回も、講師に熱心に質問する受講者がいたことなどから、深い学びの機会になったと考えている。

《高齢者》

【坪井みのり学級】

○ねらい：地域の高齢者を対象に、明るく健康で生きがいのある生活が送れるよう様々な学習と仲間づくりの場として、毎月第2金曜日に高齢者を対象に講座を開催する。

月 日()	時 間	内 容	講 師	参加者数	備考
1月9日(金)	10:00 ～11:30	楽しく食べて健康に	キューピー(株)	54名 男9/女45	8/10
2月13日(金)		ふなばしシルバーリハビリ体操体験教室	ふなばしシルバーリハビリ体操指導士	39名 男7/女32	9/10
3月13日(金)		ピアノコンサート	ピアニスト 加賀厚子	56名 男10/女46	10/10

○評価：多岐にわたる内容で実施したものの、講座の内容によって参加者のばらつきがみられ、年間を通しての参加者は少なく、講座を純粋に楽しみにしている方とプログラムにより、参加を選択している方と二分される形となった。次年度は、より参加率を上げるようにプログラムへの工夫と声掛けをしていきたいと考えている。

【ふなばしシルバーリハビリ体操教室】

○ねらい：船橋市在住在勤65歳以上の方を対象に募集し、リハビリテーション医が考案した市民同士の支え合いによる健康づくり、介護予防、生活の質の維持向上を目指す場を提供する。

(共催：健康づくり課)

月 日()	時 間	内 容	講 師	参加者数	備考
12月23日(火)	13:00 ～14:00	ふなばしシルバーリハビリ体操事業	ふなばしシルバーリハビリ体操指導士	16名 男5/女11	9/12
1月27日(火)				22名 男8/女14	10/12
2月24日(火)				26名 男5/女21	11/12
3月24日(火)				32名 男6/女26	12/12

○評価：何度も教室に参加している方もいることから、シルバーリハビリ体操指導士と顔なじみとなっている方もいる程定着した健康事業である。誰でもできる簡単な体操を通して健康を維持したいと考えて参加している方もいれば、講師または参加者相互の交流を楽しみにしている方もいるようであり、高齢者のフレイル対策に有効な事業であると感じた。

《複数対象》

【ファミリーわくわく体験教室】

○ねらい：子育て世代を中心とした地域の一般成人を対象に様々な学習機会を提供するとともに、親子の絆を深め人生を豊かにすることを目的として開設する。

月 日()	時 間	内 容	講 師	参加者数	備考
1月31日(土)	13:30 ~15:00	土器つと古代“宅配便”	千葉県教育庁教育振興部文化財課四街道分室職員	29名 男11/女18	1/2
2月8日(日)		イラストレーターのお仕事について学ぶ「マイキャラクターとコースター作り」	絵本作家・イラストレーター U-suke	24名 男1/女23	2/2

○評価：1回目は、親子で古代の火おこし体験にチャレンジした。苦戦している親子もいたが、煙が上がると会場は歓声に包まれた。2回目は、講師からイラストレーターのお仕事についての話があり、続いて、各自が思い思いのキャラクターを作画し、思い思いの個性的なコースターを作成した。様々な作品が仕上がり、親子の絆を深める2日間になったものと認識している。

【ウインターコンサート】

○ねらい：坪井地域において、音楽に親しむ場を提供し、音楽による潤いのある暮らしと豊かなまちづくりに役立てるウインターコンサートを開催する。

月 日()	時 間	内 容	出 演	参加者数	備考
2月28日(土)	14:00 ~16:00	ピアノとフルートによるコンサート	ピアニスト 浅見陽子 フルート奏者 金野紗綾香	108名 男19/女89	1/1

○評価：今回は、ピアニストの浅見陽子さんとフルート奏者の金野紗綾香さんに出演していただき、コンサートを実施した。ソロと合奏をテンポよく組み合わせ、息の合った演奏に会場からは大きな拍手が送られた。やさしいフルートの音色と、ピアノの流れるような旋律が心地よく、素敵なコンサートとなった。クラシックから歌謡曲まで幅広い選曲の演奏会だった。出演者の軽快なトークも心地よく、終始参加者を魅了した。終了後のアンケートにおいても参加者の評価は高かった。

【子育て支援事業「ハーブコンサート」】

○ねらい：子育ての苦勞と喜びを情報交換して交流するために、坪井児童ホームと連携して地域の子育て世代(乳幼児と保護者)を対象に事業を実施する。(共催：坪井児童ホーム)

月 日()	時 間	内 容	講 師	参加者数	備考
2月26日(木)	10:30 ~11:30	ハーブコンサート	ハーブ奏者 本間美貴子	80名 男23/女57	2/2

○評価：講師の奏でるハーブの音色は、毎回、参加する親子を優しく包み込み、忙しい子育ての中で癒しの時間を創出してくれた。人気の高い事業であり、各回とも多くの乳幼児親子が参加した。日常のつかの間のひととき、温かいハーブの音色を通して、親子関係を深める効果的な事業であると感じた。また、演奏後は、ハーブに触れる時間を作っていただき、親子共に日頃触れる機会の少ないハーブを熱心に鑑賞していた。

【子育て支援事業「絵本LIVE」】

○ねらい：子育ての苦勞と喜びを情報交換して交流するために、坪井児童ホームと連携して地域の子育て世代（乳幼児と保護者）を対象に事業を実施する。（共催：坪井児童ホーム）

月 日()	時間	内 容	講 師	参加者数	備考
2月17日(火)	10:30 ～11:00	ピアノ演奏に合わせた絵本の 読み聞かせ他	ピアノ講師 荒木陽子	18名	2/2
	11:15 ～11:45			29名	

○評価：子育て世代の多い坪井地区で、幼児とその保護者に寄り添う事業は、なかなか公民館単独で開催するスキルがないため、坪井児童ホームと共催により、乳幼児親子が参加できる事業を実施した。絵本の読み聞かせに合わせて、情景を音楽で表現し、臨場感いっぱいの講座となった。参加者は熱心に聞き入っていた。親子関係構築の一助になったものと認識している。

【おはなしいろえんぴつ】

○ねらい：地域住民の読書教育の一環として、幼児とその親を対象に絵本の読み聞かせや紙芝居などを行い、子供の情操を育てるとともに親子のふれあいの場とする。

月 日()	時間	内 容	講 師	参加者数	備考
1月22日(木)	10:30 ～11:00	絵本の読み聞かせ、紙芝居、パネルシアターほか	読み聞かせボランティア	19名 男8/女11	4/4

○評価：坪井地区は、乳幼児の子育て世代が多く、読み聞かせ活動は受け入れられやすい事業であると認識している。乳幼児向けの手遊びなども盛り込み、紙芝居やパネルシアターとセットで実施した。継続して参加してくれる方もおり、顔見知りの保護者たちが意見交換する姿も見えた。来年度も継続して実施していきたいと考えている。

【おもちゃの病院】

○ねらい：地域の子供たちや保護者を主な対象にして、玩具の修理を通して、一人でも多くの人に物を大事にする心を養ってもらう。（共催：ふなばし「おもちゃの病院」）

月 日()	時間	内 容	講 師	利用者数	依頼件数	備考
12月20日(土)	10:00 ～12:00	壊れたおもちゃを 原則無料で修理	ふなばし「おもちゃの病院」	8名 男2/女6	17件	9/12
1月17日(土)				4名 男0/女4	4件	10/12
2月28日(土)				5名 男3/女2	5件	11/12
3月28日(土)				3名 男3/女0	12件	11/12

○評価：各回に7～8名のおもちゃドクターが参集し、修理状況によっては入院が必要になるケースもあるが、電池を使う玩具からぬいぐるみまで、直せないものはほとんどない名医が揃っている。地域住民に寄り添う姿は献身的で、修理が完了した玩具を受け取る子供たちの笑顔が心に残った。